

令和
8年度

福島高専 公開講座

親子で学ぶ 鳴き砂ってどんな砂？

いわき市の海岸に存在する「鳴き砂」とはどのような砂なのか、その性質や特徴について実験や観察を通して学びます。
また、色のついた砂を使って砂絵の製作も行います。

6.21 (日)

受付 13:15～13:30

講座 13:30～16:30

場所

豊間中央集会所

(いわき市平豊間下町10-4)

※現地集合・会場は本校ではありません

対象者

小学3年生～中学生の親子

定員

8組(親子2名×8組16名)

※応募者多数の場合は抽選になります。

参加費

無料

募集期間

5.21 (木) ～ 6.4 (木)

受講者として決定した方には受講決定通知を、受講できない方には見送り通知をメールにてお送りいたします。(メールでお送りできない方へは郵送いたします。)

※いずれの場合も、6月12日(金)までにご連絡がなかった場合は、恐縮ですがお問い合わせくださいますようお願いいたします。(0246-46-0951)

応募方法



申込入力フォーム

お申込は、[公開講座 申込入力フォーム](#) からお願いします。

E-mailから申込みの場合は、件名を「福島高専 公開講座 鳴き砂ってどんな砂？」とし、氏名・ふりがな・学校・学年・住所・電話番号・メールアドレスを下記アドレスへ送信して下さい。

E-mail : kouza@fukushima-nct.ac.jp

鳴き砂ってどんな砂？

講座の分類 講義・体験・実験**キーワード** 鳴き砂**講座の概要** いわき市の海岸に分布している鳴き砂とはどのような砂なのか、その性質や特徴について実験や観察を通して学びます。また、色のついた砂を使ってお絵描き(砂絵の制作)も行います(※)。

《講座の内容》

- ・鳴き砂を鳴かせてみよう
 - ・鳴き砂を拡大して見てみよう
 - ・鳴き砂はどうやってできたの？
 - ・鳴き砂と普通の砂の大きさくらべ(ふるい分けの実験)
 - ・鳴き砂の音の波形を見てみよう
 - ・鳴き砂が汚れるとどうなるの？
 - ・色砂でお絵描きをしてみよう(※)
 - ・まとめ
- ※砂絵の制作は2時間の場合のみ



砂のふるい分けの実験のようす



砂絵の制作のようす

【講座所要時間】 1時間～2時間(※砂絵制作を行う場合)**【対応可能人数】** 最小2名、最大20名**【実施場所】** 屋内(電気電子システム工学科棟実験室 など)**【担当者】** 電気電子システム工学科
准教授 山田 貴浩

その他

- (1) 申込時、受講生の方から提出いただいた個人情報は、今回の事業以外で使用することはありません。
- (2) 事業開催中、本校教職員が記録写真を撮影することがあります。記録写真は事業終了後の各種報告事項や各種広報等で利用させていただきます。ただることがありますので、あらかじめご了承ください。

担当

福島工業高等専門学校 総務課 地域連携係 高岡・青木

〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾30

TEL：0246-46-0951

E-mail：kouza@fukushima-nct.ac.jp

公開講座HP：詳細は【福島高専 公開講座】で検索してください。

